

# 関係者一丸で労災防止を目指して 第28回 建設労働災害防止大会を開催



北陸地方整備局では、安全衛生管理体制の整備及び労働災害防止対策の具体的活動の定着を図り、工事の安全を確保することを目的に、平成元年度から毎年9月の第4週を「北陸地方整備局 建設労働災害防止週間」と定め、建設労働災害撲滅に向け工事関係者の安全に対する意識向上を図っています。

その一環として第28回 立山砂防事務所建設労働災害防止大会を開催し、関係者160名が参加しました。

冒頭、大坂工事安全対策協議会会長(立山砂防事務所長)が「立山砂防工事は厳しい自然条件の元で工事を行わなければならない。今一度、工事等の安全に関する意識の向上を図り、建設労働災害防止に取り組んでもらいたい」と述べ、公共事業の発注者と受注者が一丸となった建設労働災害防止の目標からなる安全宣言を採択しました。今年も、富山県立中央病院:小倉氏による特別講話や今年度の安全管理優良受注者に選ばれた高田組の表彰の紹介等を併せて行いました。

- 開催日時：平成28年9月26日（月）10時～12時
- 開催場所：ホテル 森の風立山
- 主催：国土交通省北陸地方整備局  
立山砂防事務所工事安全対策協議会
- 参加者：工事等受注者の現場責任者及び安全管理担当者等、  
立山砂防事務所の関係職員及び現場技術員等  
160名参加（顧問：富山労働基準監督署長，魚津労働基準監督署長，富山南警察署長，上市警察署長含む）



顧問挨拶（富山労働基準監督署長）



顧問挨拶（富山県上市警察署長）



160名の参加で盛況



安全管理優良請負者受賞者紹介（高田組）



安全宣言



富山県立中央病院 救命救急センター 小倉氏  
特別講話：「富山県ドクターヘリについて」